

課金プラン・課金種別について

Bplatsでは柔軟な課金体系のサービス管理を実現の上、設定の煩雑さを解消するため商品と課金のデータを分けて登録します。
課金データを「課金プラン」と呼び、商品の様々なパターンの課金（初期費用や月額費用など）が設定可能です。
「課金種別」や「課金サイクル」、「請求・売上サイクル」の設定等を組み合わせることで課金以外の細かな設定も可能なため、
本資料では「課金プラン」の概要と「課金種別」がそれぞれどのように課金されるものかご紹介いたします。

■課金プラン登録画面（各タブで設定できること）

課金プラン登録

ポイント

「課金種別」の選択内容により表示されるタブが異なります。
※キャプチャは「継続課金」を選択している場合の表示です

① 基本情報 ② 課金サイクル ③ 契約更新方法 ④ 請求サイクル ⑤ 売上サイクル ⑥ 詳細設定 ⑦ 返金設定

課金プラン名 必須

標準月額プラン

課金種別 必須

☒ 継続課金
☐ 継続課金なし
☐ 初回時
☐ 更新時、変更時は課金しない
☐ 変更時
☐ 更新時
☐ 従量課金

ポイント

①「基本情報」タブ

課金プラン名など、課金プランの基本設定をします。
表示される課金種別から作成したい課金プランに適したものを1つ選択してください。
課金種別「初回時」は、更新時・変更時に課金しない設定をすることも可能です。
※各課金種別についての説明は、次頁をご確認ください。

②「課金サイクル」タブ

課金データを生成する間隔を設定できます。ここで設定する「課金サイクル開始日」を起点に課金データの生成が始まります。
※課金種別の選択内容によって設定可能な対象項目のみが表示されます。

③「契約更新方法」タブ

契約の更新方法を「自動更新」「更新手続き必要」「契約更新不可」から選択し、更新期間や更新基準日などを設定できます。
※継続課金または従量課金の場合に表示されます。

④「請求サイクル」タブ

作成済の請求サイクルのうち1つを選択し、課金プランへ紐づけできます。

⑤「売上サイクル」タブ

作成済の売上サイクルのうち1つを選択し、課金プランへ紐づけできます。

⑥「詳細設定」タブ

注文時の商品数量に応じた課金プランの数量制御・日割計算・数量変更時の課金プラン情報引継ぎ・残期間分の請求に関する設定ができます。
※課金種別の選択内容によって設定可能な対象項目のみが表示されます。

⑦「返金設定」タブ

減数の数量変更・解約の際に、返金額を算出するかを設定できます。
※継続課金を選択かつ返金機能がONの場合に表示されます。
(返金機能をONにするには追加設定が必要となります。)

■課金種別一覧

各課金種別の詳細や課金タイミングと、それぞれの活用例を以下に示します。

No	課金種別	詳細	用例
1	継続課金	月額や年額など、一定期間で継続して課金が発生します。	サブスクリプションの基本的な課金プランです。
2	継続課金なし	「課金日」に一度課金が発生し、その後は課金が発生しません。 当プランの契約明細は「契約開始日」「契約終了日」が表示されない仕様となります。 当プランを買い切り商品に紐づけることで、スポット課金として取り扱うことができます。	物品・ハードウェアの販売 ソフトウェアライセンス(永続型) ほか
3-1	初回時	新規契約の初回請求時に一度課金が発生し、その後は契約変更（数量増減・契約追加・契約更新など）が発生した際に都度課金が発生します。 「初回時+継続課金」などと課金プランを組み合わせることで、当プランを対象商品の『初期費用』として取り扱うことができます。	ネットワーク機器のセットアップ費用 クラウドサービスのセットアップ費用 ほか (初回セットアップ費に加え、ユーザー数増減や契約更新時に再度セットアップ費を請求するケースなど)
3-2	初回時 (更新時、変更時は課金しない) ※「初回時」を選択し「更新時、変更時は課金しない」にチェックをつけてください。	新規契約時の初回請求時に一度課金が発生し、その後は課金が発生しません。 ※課金のタイミングは「継続課金なし」と同様です。 「初回時(更新時、変更時は課金しない)+継続課金」などと課金プランを組み合わせることで、当プランを対象商品の『初期費用』として取り扱うことができます。	ソフトウェアライセンスの初期設定費用 サブスクリプション物品の初回設置費用 クラウドサービスの導入支援費用 ほか
4	変更時	数量・商品変更の契約変更時に課金が発生します。	既存契約のプラン変更や数量増減時に請求する事務手数料 ほか
5	更新時	契約更新時に課金が発生します。	既存契約の契約更新時に請求する事務手数料 ほか
6	従量課金	従量に準じた課金が発生します。紐づけた従量課金ルールに従って料金計算をします。 ※従量課金オプション機能を利用している場合に選択が可能です。	ライセンス数・通話料など、お客様の利用量に準じて請求をする商品 ほか

 ポイント

■課金種別「従量課金」について

従量課金を選択すると以下のように表示されます。「選択」ボタンを押下し、既存の『従量課金ルール』から1つを紐づけて登録してください。
※従量課金ルールは、販売管理＞販売価格設定＞従量課金ルール設定から作成できます。

☒ 従量課金

選択

→

☒ 従量課金

数量従量課金ルール

選択

本資料に記載の内容は2025年11月現在の仕様となります。